

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	EICU 入室肥満患者における人工呼吸器管理下の間接熱量測定値と推算式によるエネルギー推定値の乖離に関する検討 (B26-055)
当院の研究責任者 (所属・職位)	比企 直樹 (医学部上部消化管外科学主任教授・栄養部 部長)
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	他の機関との共同研究ではありません。
本研究の概要・ 背景・目的	集中治療室に入室される重症患者さんでは、適切な栄養療法を行うことが生命予後や筋量維持の観点から重要とされています。栄養投与量を決定するためには消費エネルギー量の把握が必要であり、間接熱量計という機器測定による安静時エネルギー消費量 (Resting Energy Expenditure : REE) の測定が推奨されています。当院救命救急集中治療室では、人工呼吸器管理中の患者さんに対して、栄養投与量設計を目的として間接熱量測定を実施しています。しかし、測定が困難な患者さんでは推定エネルギー必要量 (身長から算出した理想体重をもとに、1 日に必要と考えられるエネルギー量を算出) を用いてエネルギー必要量を算出しているのが現状です。特に肥満患者さんでは、推定エネルギー必要量と実際のエネルギー消費量が一致しない可能性が指摘されています。本研究では、当院救命救急集中治療室に入室した肥満患者さんを対象に、間接熱量測定による実測 REE と、推定エネルギー必要量 (25 kcal/理想体重 kg) との差を検討し、今後の栄養療法の改善に役立てることを目的としています。
調査データ 該当期間	2025 年 10 月 1 日～2026 年 6 月 30 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2025 年 10 月 1 日～2026 年 3 月 31 日に北里大学病院救命救急・災害医療センター救命救急集中治療室に入室し、人工呼吸器管理下で間接熱量測定を実施した BMI 25 kg/m ² 以上の患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	2025 年 10 月 1 日～2026 年 6 月 30 日の間電子カルテに記載のある診療記録、血液データ、身体計測値、間接熱量測定検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は診療録を用いた調査のため、遂行のための費用はありません。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象とし

せんで、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：栄養部 係長

担当者：（フリガナ）深沢 佐恵子（フカザワ サエコ）

電話：042－778-8105